

会員制リゾート事業や宿泊事業を手掛ける リロバケーションズ が Platio 導入 **宿泊施設 約 70 箇所**で**設備点検業務をデジタル化！観光 DX を推進** **年間 約 1,000 時間の工数削減 & 約 7 万枚のペーパーレス化を実現**

アステリア株式会社（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:平野洋一郎、証券コード:3853、以下アステリア）は、ノーコード*のモバイルアプリ作成ツール「Platio（プラティオ）」が、会員制リゾート事業やホテル・旅館事業を手掛ける株式会社リロバケーションズ（本社：東京都新宿区、代表取締役：田村 佳克、以下リロバケーションズ）に導入されたことを発表します。

リロバケーションズでは、設備点検業務などにおいて紙で記録・回覧していた毎日の点検結果をスマホアプリで一元化することで、年間約 1,000 時間の工数削減と約 7 万枚のペーパーレス化を実現しました。

■リロバケーションズが「Platio」を導入した背景と効果

リロバケーションズでは、同社が運営する会員制リゾート「ポイントバケーション」やホテル・旅館「ゆとりろ」「風雅」など全国約 70 箇所の宿泊施設を顧客が安心して利用できるように、施設の品質管理や安全性維持、食品衛生管理の徹底に向けて、毎日 150 項目以上の点検を実施しています。

この毎日の点検結果は、各施設の担当者が紙の報告書に手書きで記載し、各支配人の確認と押印の後、パソコンで作成する月次報告書に転記。そのデータを PDF 化して管理部に提出していました。そして、管理部は受領した全施設の月次報告書を目視でチェックし、全施設における点検状況や問題箇所を確認していました。日々紙に記録する情報を月次報告書にまとめる現場、現場から届く月次報告書（PDF）を確認する管理部、とアナログな業務フローになっていたことにより双方の業務負担が高まっていました。

そこでリロバケーションズでは、アプリ開発未経験の管理部門スタッフでもアプリを作成することができ、自社の運用に応じた点検項目の柔軟な変更や、その変更を即日アプリに反映することが可能な Platio を、全国約 70 カ所の宿泊施設や別荘で導入することを決定しました。



アプリ開発未経験の管理部門の社員が、約 90 分で「設備点検アプリ」を作成し現場に導入。各施設の約 100 名の社員が、設備の点検結果をスマホの Platio アプリに入力するだけで管理部への報告を完結。また、優先順位の高い報告内容は、プッシュ通知でタイムリーに管理部に報告されリアルタイムでの情報共有も可能になるなど、点検業務の大幅な効率化につながりました。各施設の現場と管理部門合わせて、年間約 1,000 時間の工数削減と約 7 万枚ものペーパーレス化を実現しています。

さらに Platio はノーコードで素早くアプリ改修ができる特長から、アプリの機能や使い勝手に対する各施設の担当者からの改善案を管理部門が積極的に取り入れ、日を追うごとに改善されている状況です。また、こうした各施設からの的確なフィードバックをもとに、浴場の点検や清掃記録用の「浴場管理アプリ」も作成するなど、Platio を導入してから次々と業務のデジタル化が実行されています。この結果、業務報告のデジタル・アプリ化が進んだことで、管理部門による各施設の実態把握などが容易になり、管理部門から現場へのフォローアップも迅速化。今後リロバケーションズでは、アプリを通じて蓄積された多種多様なデータを分析し、さらなる業務改善につなげていく計画です。

アステリアはポストコロナ時代を迎え、国内の旅行需要の急速な回復やリベンジ消費等に対応するため、本格的なビジネス再開期を迎えている観光業や宿泊業における DX に貢献していく方針です。

<リロバケーションズの管理部門社員が作成した Platio アプリの例>

アプリ名称	用途
設備点検アプリ	清掃状況の確認、非常ボタン動作確認、防災月次報告
浴場管理アプリ	浴室の点検・清掃記録、水温管理、タンク稼働確認記録

■リロバケーションズによるユーザーコメント

点検業務のデジタル化を図ったことで、現場と管理部門が一体となって業務改善に取り組む体制が整いました。アプリ改修は業務推進グループで行っていますが、ノーコード開発環境であるため現場の意見をアプリに反映しやすく、長くアプリを使ってもらえるよう現場の作業員目線で継続的にアプリをアップデートしています。自分の声がちゃんと届くことで意見も活発に上がるようになり、業務改善の新しい文化が醸成されはじめています。今回のプロジェクトの成功によってデジタル化推進に関する社内表彰を受けました。紙の点検業務がアプリになり、点検結果がデータとして蓄積されるようになっていきます。今後はそのデータ分析にも挑戦していきたいですね。

株式会社リロバケーションズ
業務支援ユニット 業務推進グループ 吉村 誠玄 氏

※ ソースコードを書かなくてもソフトウェアやアプリ等の開発ができる仕組み。ノーコードで開発することができる Platio は、プログラミング言語に関する専門的な知識がなくても、必要とする機能の実装や現場の運用に合わせたアプリ仕様の調整等が可能。

<事例掲載 URL : Platio> <https://plat.io/ja/case/relovacations>

■『株式会社リロバケーションズ』について (Web サイト <https://relovacations.com/>)

「人と地域を豊かに 人生に煌めく旅を！」を掲げて会員制事業、ホテル・旅館運営事業、ホテル再生・コンサルティング事業を展開しています。

■『アステリア株式会社』について (Web サイト <https://jp.asteria.com/>)

1998年に創業し、2002年に最初のノーコード製品の提供を開始したアステリア株式会社 (当時インフォテリア株式会社) は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の ASTERIA Warp は、異なるコンピューターシステムのデータをノーコードで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 9,931 社 (2023 年 3 月末現在) の企業に導入されています。また、Handbook は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,680 件 (2023 年 3 月末現在) の企業や公共機関で採用されています。

■『Platio』について (Web サイト <https://plat.io/>)

Platio は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービスです。現場のデジタル化と業務プロセス改善をスピーディーに実現できるため、現場の DX 推進に最適です。Platio は 100 種以上の豊富なテンプレートによりプログラミング未経験の現場担当者でも業務アプリを簡単に作成できます。アプリに入力したデータは管理者へリアルタイムに共有されるほか、検知機能により現場の異常をいち早く管理者へ通知できます。複雑かつ高価格になりがちな業務用アプリを、手軽に作れるソリューションであることが評価され、2018 年度には「グッドデザイン賞」を受賞しています。2022 年には、アプリ作成・活用だけでなく、データ連携までをノーコードで実現できる Platio Connect を発売。これにより、現場データと様々なシステムやサービスをシームレスに連携し、データ活用の支援もしています。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先 (報道機関窓口)】

アステリア株式会社 広報・IR 部：齋藤ひとみ・小出朱莉
TEL: 03-5718-1297 / 携帯電話：080-2158-2167 (小出) / E-mail : press@asteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 マーケティング本部
TEL : 03-5718-1250 / E-mail : platio-pm@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio はアステリア株式会社の登録商標です。

本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。